

西大和つうしん

2013年 6月号

No. 372



伊勢湾を眼下に八風峠へ向かう

4月28日・例会山行 鈴鹿：岩ヶ峰～釈迦ヶ岳～三池岳

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第372号(2013年6月号)

【目次】

6月度山行計画.....	1
2013年度夏山山行計画.....	2
6月度・7月度カレンダー.....	3
山行・行事等参加メモ.....	4
山行報告	
例会山行1 《4月21日》 丹波の山 向山(橋本).....	5
例会山行1 《4月28日》 鈴鹿の山 岩ヶ峰～釈迦ヶ岳(的場).....	6
自主山行 《5月3日》 台高の山 三峰山(島崎).....	8
自主山行 《5月6日》 大峰の山 鉄山(今井).....	9
例会山行1 《5月12日》 ハイク-のための搬出技術講習会(杉川).....	10
例会山行1 《5月19日》 京都の山 愛宕山(都築).....	11
室内例会だより(4/24).....	12

6月度山行計画

～アルペン気分が楽しめる岩峰～

◆6月9日(日): 例会山行1 ◆丹波の山《白髪岳～松尾山》

[L: 田中初 / 緊連: 島崎]

【集 合】上牧町役場前駐車場 07:00

【コース】住山(白髪岳案内板)～(40)～登山口～(60)～白髪岳～(50)～松尾山～(60)～住山(白髪岳案内板)

～壮大な琵琶の滝を眺め、ブナ林の美しい百合ヶ岳へ～

◆6月16日(日): 例会山行2 ◆大峰の山《百合ヶ岳(大所山)》

[L: 藤井 / 緊連: 藤本]

【集 合】上牧町役場前駐車場 07:00

【コース】登山口～(40)～琵琶の滝～(100)～女郎岩～(40)～百合ヶ岳～(10)～展望岩～(20)～石清水～(40)～登山口

～夏山に向けての訓練山行。タイム通りに行動できる様に、脚力・気力を養うことが目的です。～

◆6月23日(日): 夏山訓練山行 ◆大峰の山《釈迦ヶ岳～孔雀岳》

[L: 島崎 / 緊連: 都築]

【集 合】上牧町役場前駐車場 06:30

【コース】上牧P場(6:30)～登山口(9:00)～古田の森(10:15)～千丈平・水場(10:50)～釈迦ヶ岳(11:20/11:50)～孔雀岳(13:20)～釈迦ヶ岳(14:45)～古田の森(15:35)～登山口(16:40)

2013年度夏山山行計画

～お花畑をめぐる荒川三山～

◆7月19日(金)～23日(火)：例会山行1

◆南アルプス《荒川三山～赤石岳》〔L：島崎 / 緊連： 〕

【日程とコース概要】

7月19日(金)：佐味田川駅(7:00 発)=畑薙ダムP場(21:00 頃着)(テ泊)

7月20日(土)：畑薙ダム(8:00 発)=榎島(9:00 着) //

榎島～千枚小屋(泊) 【歩程：7時間00分】

7月21日(日)：千枚小屋～荒川小屋(泊) 【歩程：5時間30分】

7月22日(月)：荒川小屋～榎島ロッジ(泊) 【歩程：9時間30分】

7月23日(火)：榎島(6:30 発)=畑薙ダムP場(8:00 発)=(帰宅時間：22:00 頃)

～槍ヶ岳を目指す、北アルプスを代表するダイナミックな縦走コース～

◆7月28日(日) 昼発～31日(水) + 予備日1日：例会山行1

◆北アルプス・表銀座縦走《燕岳～槍ヶ岳》〔L：辻 / 緊連： 〕

【集 合】7月28日 13:00 王寺駅南口(車利用)

【アプローチと歩行コース】

7月28日(日)：JR 王寺駅=(名阪・中央道経由)=穂高神社駐車場(仮眠)

7月29日(月)：穂高神社(4:43 発)=(バス)=中房温泉(6:00 着) // 中房温泉(6:30)

～合戦小屋(10:00)～燕山荘(11:00)～燕岳往復～燕山荘(12:30)～大天井ヒュッテ(15:00)(泊) 【歩程：7時間40分】

7月30日(火)：大天井ヒュッテ(6:00)～ヒュッテ西岳(9:00)～水俣乗越(10:00)

～<昼食>～槍ヶ岳山荘(13:30)～槍ヶ岳往復～槍ヶ岳山荘(15:00)(泊)

【歩程：7時間50分】

7月31日(水)：槍ヶ岳山荘(6:00)～槍沢ロッジ(9:30)～横尾(11:00)～上高地

(15:00) 【歩程：7時間50分】 // 車回収後帰宅(帰宅時間：7/31 深夜)

～信仰登山の立山三山から剣岳の展望台大日岳へ～

◆8月9日(金) 夜発～12日(月)：例会山行1

◆北アルプス《立山三山～大日岳》〔L：藤井 / 緊連： 〕

【日程と歩行コース概要】

8月9日(金)：大阪 22:00=<高速バス>=

8月10日(土)：=富山=<バス>=室堂//室堂～室堂山～浄土山～一の越～雄山
～真砂岳～別山～剣御前小屋(泊) 【歩程：4時間50分】

8月11日(日)：剣御前小屋～奥大日岳～大日岳～大日平山荘(泊)

【歩程：7時間10分】

8月12日(月)：大日平山荘～称名の滝展望台～称名平 【歩程：2時間25分】

//称名平=<バス>=立山駅=<富山地鉄>=富山=<高速バス>=大阪

西大和山の会 カレンダー

6 月			7 月		
1	土		1	月	
2	日		2	火	県連理事会
3	月		3	水	
4	火	県連理事会	4	木	県連八ヶ岳グループ-学校・座学第3回
5	水		5	金	
6	木	県連八ヶ岳グループ-学校・座学第2回	6	土	「7(日)県連八ヶ岳グループ-学校・実山行
7	金		7	日	夏山訓練山行 大峰 大普賢岳(辻)
8	土		8	月	
9	日	例会山行 丹波 白髪岳(田中初)	9	火	
10	月		10	水	
11	火		11	木	
12	水		12	金	
13	木		13	土	
14	金		14	日	例会山行 比良・養 百里ヶ岳(勝尾)
15	土		15	月	
16	日	例会山行 大峰 百合ヶ岳(藤井)	16	火	
17	月		17	水	
18	火		18	木	『西大和つうしん』原稿締切
19	水	『西大和つうしん』原稿締切	19	金	19(金)～23(火)
20	木		20	土	
21	金		21	日	
22	土	県連 自然保護セミナー	22	月	例会山行 南アルプス 荒川三山～赤石岳 (島崎)
23	日	夏山訓練山行 大峰 釈迦ヶ岳(島崎)	23	火	
24	月		24	水	
25	火		25	木	※室内例会
26	水	室内例会	26	金	
27	木		27	土	
28	金		28	日	28(日)～31(水)
29	土		29	月	
30	日		30	火	
			31	水	例会山行 北アルプス・表銀座縦走 燕岳～槍ヶ岳 (辻)

山行・行事等参加メモ

※8/9 立山三山：6月末申込み締切

※8/16 鹿島槍：コース・日程再検討

		例会	例会	例会	例会	例会	例会	例会	自主		
50 音順		5/29 室内 例会	6/9 白髪 岳	6/16 百合 ヶ岳	6/23 釈迦 ヶ岳	7/19 荒川 三山	7/28 表銀 座	8/9 立山 三山	8/16 鹿島 槍		
1	(石田)							○			
2	今井			○	○	○			○		
3	内田	○	○	○				○			
4	勝尾	○			○		○	○			
5	亀高		○車	○車	○車			○			
6	(窪田)										
7	阪口	○		○	○	○	○		○		
8	島崎	○	緊	○車	L車	L	○	○			
9	杉川	○	○	△	△				○		
10	杉村	○	○	○	△		○				
11	多賀	○		○	○	SL					
12	高田	○		○	○	○					
13	高橋	○	○	○	○						
14	田中悦	○	○車	○車	○車						
15	田中初	○	L	○							
16	玉越	○	○	○	○	○					
17	辻	○	○車	○車	○車		L				
18	都築	○		○	緊						
19	橋本	○	○	○	○						
20	林	○	○	○車	○			○			
21	藤井	○		L	○	○		L			
22	藤本	○		緊							
23	松浪	○		○	△						
24	的場	○		○		○			L		
25	三島	○									
26	村田	○	○	△				○			
	合計	22	11	19	14	8	5	8	4		

例会山行 1

丹波の山 《向山》

【日 程】 4月21日 (日)

【参加者】 L 内田・島崎・田中悦・多賀・杉川・辻・亀高・藤井・村田・今井・杉村・坂口・田中初・橋本 (14名)

【コースタイム】 駐車場(8:55)～向山連山登山口～三の山(10:00)～深坂北峰(10:47)～向山三角点(11:05)～蛙子峰(11:40/12:20)～清水山(12:45)～剣爾山(13:10)～駐車場(14:00)

向山は3回目の挑戦とのこと。天気予報では、山行日の降水確率は高い予報となっておりました。でも、日毎に変わる天気予報で行けそうな天気では・・・当日はだんだん回復にむかうので、リーダーの判断で出発時間を30分遅らせての決行となりました。兵庫県に入る頃に高速道路から見えるミツバツツジを眺めながら向山へ。駐車場は広く、バスが止められる様になっておりその日もバスツアーが入っていたとの事です。

向山連山登山口最初から急登が続きます。息を切らせながら登って行くと、ミツバツツジがたくさん咲いており鮮やかな花の色を楽しみながら又、里山の風景を見ながら続く急登を登り続けます。白い花を咲かせた日陰ツツジが、見えてきました。しんどさがピークにさしかかる頃「ここから花のトンネルになります」との言葉で気を持ち直し、進んでいくと左右に「ミツバツツジ」「日陰ツツジ」そして「アセビ」のコラボが広がります。低山にも関わらず縦走気分を味わい最初から最後まで続く急登、急坂。気を抜けない道でも、花には目を離せない！緊張と感嘆これもまたコラボでした。



天気ははっきりしなかったのでリーダーは大変だったと思います。的確な判断を下してくださり本当に楽しい山行となりました。内田さん有難うございました。

(橋本 紀子)

例会山行 1

鈴鹿の山 《岩ヶ峰～釈迦ヶ岳～三池岳》

【日 程】 4月28日 (日)

【参加者】 L 藤本・島崎・藤井・多賀・田中悦・田中初・村田・勝尾・内田・杉川・橋本・今井・亀高・松浪・的場 (15名)

【コースタイム】 栃谷駐車場(8:20)～北山(9:50)～岩ヶ峰(10:35)～コバ(10:55/11:30)～釈迦ヶ岳(12:00/05)～中峠(13:15/25)～八風峠(13:40/50)～三池岳(14:00)～駐車場(15:35)



絶好の快晴の中の、アカヤシオを見るために、鈴鹿山系の岩ヶ峰に向かう。西名阪の大阪方面は渋滞だが、われわれの向かう御在所方面はスムーズに車は流れた。

登山口の栃谷駐車場には午前 8 時過ぎに到着する。軽くストレッチをして、出発。昨年はここで雲行きがあやしかったが、今日は全く心配ない。林道を 5 分ほど歩いて、左に折れ、川を渡る。植林の中の、登山

道がはっきりとわからない急斜面を登っていく。

自然林に変わる辺りから、イワカガミが見られるようになった。しかしまだ蕾である。きつい斜面の岩場を、岩や木の根っこをつかみながらの登山である。また、時折、強い風が吹く。イワウチワ、ショウジョウバカマも咲いている。遠くに鏡岩が木々の合間に見えてくる。また、期待していたアカヤシオの花々が、ちょうど盛りで、次々とわれわれを迎えてくれた。淡いピンクの花びらが春らしく、なんともいえない。

岩ヶ峰頂上直前の、斜面一面のイワウチワの群落は圧巻であった。また、真っ白なバイカオウレンの花も咲いていた。岩ヶ峰で記念写真を撮り、そこを過ぎてコバで昼食となった。

昼食後、ここからの登りが急で、一休みした体にはこたえる。20 分ほどで、県

境の稜線に出る。そこから左に折れ、釈迦ヶ岳に向かう。釈迦ヶ岳に着くと 7~8 人の人たちが昼食をとっていた。去年は曇っていて眺望も悪かったが、今年は眺めもよく、伊勢湾の四日市コンビナートであろうか、円筒のタンクがよく見える。

5分ほど立ち休憩して、八風峠に向かう。ここからは快適な稜線歩きなので気持ちがいい。遠くの山斜面の一面のアカヤシオや、伊勢湾を見渡す眺望を楽しみながらの歩きとなった。風も比較的穏やかになり、また登山道が遠くまで見渡せるアルプスのような稜線歩きであった。

時間的に余裕があったので、八風峠からの下山の予定が変更になり、三池岳を経由しての下山となった。これがまた急な斜面で、足にこたえたが、イワカガミが咲いているのが見られたのでよかった。

たくさんの花や美しい眺望が、帰路についた私たちの疲れた体を癒してくれた。天気にも恵まれ、とても気持ちのいい山行でした。

(的場 喜義)



自主山行

台高の山 《三峰山 1235m》

【日 程】5月3日（金・祝）晴

【参加者】L 島崎・SL 田中初・村田・内田・高橋・橋本・高田・松浪（8名）

【コースタイム】上牧P場(7:00)～青少年村(8:15/30)～登尾根コース(10:40)～避難小屋(10:07)～三峰山(10:37)～八丁平(10:47/11:45)～新道峠(12:22)～登山口(13:05)～青少年村(13:50) 歩行 17229

概略

冬の樹氷シーズンに行く機会が多く、新緑の時期に行ってみたい思いがあり、企画する。登り尾根コースから登る。処どころにヒトリシズカが咲いていた。最初の小屋付近でも人に会わず、中腹の小屋でも人に会わず、冬樹氷が美しい処はまだ木々が芽吹いていない。山頂にて数人の人に出合うだけ、八丁平にて昼食をゆっくりと1時間程休む。天気も良く、目の前はまさに青い山脈である。なんともものんびりした気分である。たまにはこういう山行もOK！！

下山は今回、新道峠へ下ってゆく。やはり新緑にはまだ早い感じである。快適に下って行く、新道峠からの下り道に二輪草が咲いていた。季節ごとに変わる山の変化はやはり素晴らしい。下るにつれて、新緑が鮮やかに見えてきた。まさに気分爽快である！！

登山口からの帰路は新緑のトンネルの中を下って行く感じである。

山頂付近はまだ新緑には早かったが、晴れてそう風も無く、八丁平ではのんびりと時間を過ごし、新道峠を下ると、新緑が素晴らしく、変化に富んだ快適な山行でした。

（島崎 隆）



自主山行

大峰の山 《鉄山 1,563m》

【日 程】5月6日（月・振替休日）

【参加者】L 多賀・SL 田中悦・杉川・島崎・藤井・高橋・林・辻・玉越・亀高・
的場・今井（12名）

【コースタイム】大川口登山口(8:57)～ザンゲ平(10:45/57)～鉄山(11:17/30)～ザン
ゲ平(11:45/12.30)（昼食）～大川口登山口(13:37)

大峰山系の中でも中々行く機会が無い、鉄山の自主山行に参加させていただきました。昭文社の山と高原地図では破線になっている登山道。すがすがしい五月晴れの中、大川口から見上げる山々の新緑の美しさ、素晴らしい色どりに感動しながら 12 名で大川口を出発。

登山口は大川口の橋を渡って直ぐ、50～60cm 程の高さのトラロープを越えた所に在りました。登山口に入っていくかなりの急登。歩き初めて 30 分が過ぎた頃、誰かの（休憩しようか？）の声に救われた。

ほっと一息。この後、自分のペースで登れるようになり楽になった。急登が続くがお天気に恵まれ、登りながらも木々の間から行者還岳や、稲村ヶ岳、大日岳、等が眺められ励まされる。ミツバツツジや咲き出したばかりの石楠花もあつたりして癒されながら登る事が出来た。破線の登山道ながら、テープや赤色の印が結構有る。木の根や岩を頼りに順調に高度を稼ぎ、思ったより早く視界が開け、偽ザンゲ平に着いた。ここから 10 分程登った所がザンゲ平。標識らしき物は何も無かった。ザンゲ平からは弥山小屋らしき小屋も確認できた。

休憩の後、CL の指示でザンゲ平にリュックをデポし、シュリングを持ち空身で鉄山へ向かう。聳え立つ山頂へまたもや急登。空身が嬉しい！たいして重くも無いリュックだがあるのと無いのでは全然違う！手がかりになる物すべてを駆使し 20 分程よじり登り山頂へ。山頂からは山上が岳、稲村が岳、弥仙、大日岳、大普賢岳。行者還岳、等々大峰の山々がはっきり見え最高の眺望の良さだった。

皆揃って記念撮影して下山。急登をゆっくり恐々と慎重に下り、ザンゲ平で大峰の山々を眺めながらの贅沢な昼食時間。のんびりとした昼食の後、来た道を、慎重に気をつけながら下る。小石の浮き石が多い登山道、途中「ラーク」の声に何回か身を縮めたが1時間あまりで無事に下山出来た。

幸いシュリングも使わずに済んだ。CL の T さんにシュリングの結び方など個人レッスンして頂いた。ありがとうございました。

（今井 雅代）

例会山行1

県連主催 《ハイカーのための搬出技術講習会》

【日 程】5月12日(日)【会 場】王寺町地域交流センター・リバー ルーム

【参加者】L 杉川・勝尾・阪口・島崎・多賀・高田・田中悦・田中初・都築・藤井・藤本・三島・林・辻・杉村・高橋(16名)

今回のハイカーの為の搬出技術講習会は講師の方を二人招いた講習会でした。例会としては日曜のみでしたが、土曜日の奈良文館で行われた登山者の為の救急法と搬出技術セミナーとの二日間に渡る講習会という感じでした。

まず、二日間に渡り強く仰っていたことは計画書についてです。まずは山岳会及び登山口に出すのは当然として家族にも行き先は伝えておくこと。確かに帰ってこない時、一番最初に気付くのは家族である。誰も行き先を知らなければ有事の際、捜索開始がものすごく遅れる事になる。救助隊からすると少しでもヒントがほしいという事らしい。そういう話を聞くと計画書も考えて書かなくてはならないと実感しました。コースタイムも自分に合わせて書かなくてはならないしエスケープルートも考えなくてはならない。エスケープルートも距離が短いコースを選ぶだけでなくしっかり下調べをして考えねばならない。地図の距離だけで選ぶと急な勾配のコースの時もある。本来のコースよりもエスケープルートの方が厳しくなると意味がない。他にも予備日の問題、装備の問題、ロープなどもどこまで使えるか？滑落した時どのようにつかえるか？そこまで書かねばならない。ものすごく考えて書かねばならないということです。計画書というのは一つの疑似体験として書く、歩くルートの危険因子を洗い出して必要な情報を書いていく。そのくらい考えて書くようにと教えてもらいました。

後は搬送の実技指導も受けました。多人数から一人でできる搬送法まで教えて頂きました。ヒューマンチェーン、ザック担架、ザックでの背負い、ドラッグと色々な方法があります。講師の方は、このような実習は身内と思ってやるようにと言っていました。やはり搬出は楽しくなってしまうらしい。身内が怪我した時のように大切に運び練習する、真剣にすることで身に着くということです。

他にもテーピング方法をまなびました。やはりテーピングの技術は覚えておくべきだとおもいました。道具もサムスプリントなど教えて頂き参考になりました。

他にも色々教えて頂きましたが、本当に勉強になる講習会でした。救助される側の考えしかもっていなかった私ですが、この講習のおかげで救助する側の気持ち、考えを知ることができました。ぜひ、来年も実施してほしいと思います。一緒に登る仲間の為にも一人でも多くの人に学んでほしいとおもいました。本当にすばらしい講習会でした。

(杉川 明裕)

例会山行1

京都の山 《愛宕山》

【日 程】5月19日(日)

【参加者】L 都築・SL 島崎・林・杉村・内田・村田・藤井・辻・多賀・勝尾・高橋・阪口・今井・橋本・高田・亀高・松浪(17名)

【コースタイム】JR 王寺駅(6:41)→阪急嵐山駅(8:38)→清滝(9:05)～表参道～愛宕神社前(月輪寺合流点)(11:40/12:00)～竜の小屋(13:10)～クリン草自生地～首無地藏(14:10)～清滝(16:10)(16:26バス)

天気予報では午後から雨となっていたので中止しようかとも思いましたが、天気もつことを願って山行を行うことにしました。午前中は愛宕神社までの表参道を登りました。階段になっているところが多くかなりきつかったのですが天気の方は曇っていてそれほど暑くなく快調に登れました。愛宕神社の前で昼食をとりましたが雨が降りそうなので少し早い目に出発しました。

午後からは予報どおり雨が降ってきました。最初は小降りでしたが次第に激しくなってきたので少し暑かったのですがカッパを着ました。竜の小屋に着くとクリン



草がところどころに咲いておりましたが、今年は早かったためか蕾のままのものも多くありました。ただ、鹿に食べられているものも多く見られたことから時期を遅らせてもクリン草が見られるかどうかわからないので来て良かったと思いました。それでもクリン草の群生地に行くのとたくさんの花が咲いていてみんなで記念写真を撮りました。

首無地藏から清滝までは、急坂で雨で道がぬかるんでいたこともあって歩きにくく、夕々の山だったこともあって筋肉疲労をおこしてしまいました。エアースロンパスをかけるとだいぶ楽になりました。ただ、最後の林道は、道そのものは良かったのですがとても長く感じられました。

今回は、雨の山行となってしまったのが少し残念でしたが、クリン草を見ることが出来たのでそれなりに楽しむことが出来たと思います。

(都築 周作)

室内例会だより

【日 時】2013年4月24日(水) 19:30~21:00 事務所

【出席者】島崎、杉村、内田、三島、村田、藤本、田中(悦)、田中(初)、多賀、藤井、
勝尾、辻、玉越、的場、杉川、阪口、今井、橋本、高田、松浪、都築

1. 山行案内

- 5月 3日(日) 自主山行 台高の山(三峰山) L 島崎
5月 6日(月・祝) 自主山行 大峰の山(鉄山) L 多賀
5月12日(日) 例会山行1 県連 ハイカーのための搬出講習会
(王寺地域交流センター) L 杉川
5月19日(日) 例会山行1 京都の山(愛宕山) L 都築
5月26日(日) 例会山行2 県連クリーンハイク(金剛山) L 林

2. 山行報告

- 3月17日(日) 女性部山行 京都西南の山(天王山) L 村田 11名
3月31日(日) 例会山行1 鈴鹿の山(霊仙山) L 勝尾 15名
4月14日(日) 公開山行 河内の山(交野山~国見山) L 内田 17名

3. 連絡その他

・県連より報告

- 5月9日 ハイキングリーダー学校開校 西大和山の会から2名参加
5月12日ハイカーのための搬出講習会(王寺地域交流センター)
前日の5月11日(土)13時より「ハイカーと登山者のための救助法と搬出技術
セミナー」を開催(会場 奈良県文化会館)
5月26日 クリーンハイク 西大和山の会は金剛山
6月22日(土) 第23回自然保護セミナー 奈良県橿原文化会館 13:00~16:00
6月26日~30日 平和行進(2013年原水爆禁止国民大行進)
・テントの購入 4人用ダンロップ約2kg、5万7千円 マットの購入は検討
・7月室内例会は、7月25日(木)に変更(夏山山行との調整の為)
・暑気払いを9月8日(日)に変更。(室内例会、夏山山行の反省会を兼ねる)
(都築 周作)

第372号（2013年6月号）

西大和つうしん

2013年5月29日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 藤本武司

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

<http://www.nishiyamatoyama.org/>